

第4回 まきの実特別講座 ～介護施設で市民講座～

開催日程：2015年8月30日（日） 10時00分～11時30分

会場：ケアサービス・まきの実 安布里 千葉県館山市安布里 237-2

8月30日(日)、株式会社ケアサービス・まきの実（以下、同社）の介護施設「ケアサービス・まきの実 安布里」（以下、同施設）にて、“認知症ケアこんなときどうする？”をテーマにした無料講座が開かれた。本年6月に続き、今回で4回目となる。

今回は認知症支援で重要な要素である“適切なケア”を主題に、一日の暮らしの中で見られる認知症状の具体例を挙げ、職員が制作した再現ドラマ映像でそれぞれの症状への対応例を、実際に現場に立つ職員が説明した。また、適したケアを行うためには、認知症状ばかりに目をやるのではなく、その方自身をしっかりと見つめることが大切で、家族の笑顔や穏やかさが適切なケアに繋がる、と話した。

その後、介護の悩みや日常のお困り事などを情報交換できる場として催された“まきの実カフェ”では、気軽に話し合える座談会的な雰囲気の中、参加者から寄せられた悩みや質問に介護福祉士や看護師、相談員といった専門スタッフが応じた。参加者からは「在宅介護をしている方が、このような場に来られるよう続けて欲しい」「介護する側の心構えのポイントがわかった」などの声が寄せられた。

同社は、こうした活動を通じた地域の高齢化問題・認知症対策への取り組みを目標としており、本講座は今後も開催する予定。



“認知症ケアこんなときどうする”をテーマに
現場スタッフが講演



“まきの実カフェ”では現場スタッフが参加者からの相談に耳を傾けた

こうした講座・イベントは、今後も定期的を開催する予定です。

自治体と協力し、地域の高齢化問題・認知症対策へと取り組む活動として記事に取り上げて頂けたら幸いです。ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。